



まちの話題



完成した学童保育所の前でテープカット



子どもたち伸び伸びと

新金ヶ崎学童保育所落成

金ヶ崎学童保育所の完成を祝い3月29日、同施設で落成式が行われました。新施設は金ヶ崎小学校東側に隣接し、木造2階建てで木のぬくもりが感じられる造りとなっています。施設内はホール4室のほか、多目的スペースや休養室を設けており、4月2日の開所からは定員160人に対し153人が利用しています。落成式でテープカットをした関川和貴くん(金ヶ崎小5年)は「学校から近く校庭でも遊べるし、中も広くなり伸び伸びできそう」と笑顔を見せていました。

自分たちの世界を熱演する劇団員のみなさん



今劇団ら・ラ・RA公演 の自分たちの世界描く

小中高生のメンバーを中心とした劇団ら・ラ・RAは4月1日、中央生涯教育センターで「まだ、研究中」を公演しました。公演は、魔法という要素を取り入れ、10代の子どもたちの「今」の世界を創り上げ、進路やいじめなどが起こっている現状や心情に踏み込んだ意欲作を団員たちが熱演しました。また、作中では東日本大震災による原発事故で避難した子どもたちを取り巻く環境を盛り込み、目をそむけず現実と向き合うことの大切さを訴えていました。

交通安全運動出動式 交通死亡事故ゼロへ

春の全国交通安全運動出動式(町交通安全対策協議会主催)は4月6日、役場エントランスホールで行われました。式には警察関係者や町内企業、教育関係者などが参加。松本典昭町交通指導隊長は「交通死亡事故ゼロにするため、総力を結集し交通安全運動を展開していく」と決意を述べました。



決意表明をする町交通安全指導隊の松本典昭隊長

金ヶ崎小学校入学式で元気に入場する小学生



期待を胸に小学校生活スタート

町内5つの小学校の入学式は4月7日、9日、各小学校で行われました。本年度は金ヶ崎小74人、第一小20人、三ヶ尻小17人、永岡小15人、西小14人の合計140人の新生が入学。入学式では一人一人名前を呼ばれると元気な声で返事をし、大きな期待を胸に小学校生活の第一歩を踏み出しました。

映像で町内文化を伝える

個人で町内のイベントや文化活動のビデオ撮影を行う久保光雄さんは3月6日、10年以上にわたり撮影・編集したDVD30点を図書館に寄贈しました。久保さんは「DVDは毎年のもので今は行われていない行事もある。映像をきっかけに少しでも興味を持ってもらいイベントに参加してほしい」と話しました。



図書館長にDVDを手渡す久保光雄さん(右)

楽しくソフトボールを教わる小学生



ソフトボールの楽しさ広める

盛岡大学ソフトボール部(部員15人)は3月24日、町民グラウンドでソフトボール教室を開催しました。金ヶ崎町へ合宿に訪れていた同部は、町民との触れ合いの場を持つため小中学生を対象に同教室を開催。高橋隆一郎主将は「ソフトボールの楽しさと技術を伝えたい」と笑顔で話していました。